

Press Release

令和4年3月3日

宗谷本線マイレール意識向上事業実行委員会
(音威子府村、中川町、幌延町)

JR 宗谷本線、定期列車の観光利活用を目指した初めての試み！

宗谷本線沿線ご当地弁当スマホ予約販売モニター

宗谷本線（旭川～稚内）沿線地域、特に鉄道資源の積極的な利活用検討を行う町村で構成する本実行委員会が企画し、鉄道の普通列車等を利用する乗客に向けた「宗谷本線沿線ご当地弁当スマホ予約販売モニター」を実施します。

道北地域を縦断する宗谷本線は、通勤通学利用以外にも観光客が多く利用する鉄路の一つで、利尻礼文やサロベツ原野の花の時期、夏季や冬季も、沿線地域巡りの手段として鉄道を利用する場合だけではなく、鉄道を利用すること自体を目的とした旅行も多く見受けられます。一方で、駅構内や駅周辺の売店、飲食店等は、年々減少傾向にあり、鉄道を利用する場合には乗車前に飲食物を購入しておく必要があります。特に、長大路線の宗谷本線では沿線で食べ物を気軽に購入できない恐れがあり、鉄道利用者目線からは観光旅行途中の「買い物」も一つの課題となっています。

そこでこの度、普及が進む「スマートフォン」でアクセス可能な商品予約決済サービスを活用し、「スマホ等で事前予約・決済し、鉄道旅の途中で間違いなく受け取りができる、ご当地弁当販売」のモニター実証事業を行うこととしました。

今回は3町村のうち、比較的普通列車の停車時間が長い駅がある音威子府村、幌延町を対象地域とし、3月9日から16日までの期間内で実施します。

販売モニターへの参加（購入）方法は、専用ウェブサイトアクセスし、予約したい商品・受け取り希望日時間帯を選択、決済方法（クレジットカード、キャリア決済、コンビニ払等）を選び、受け取りたい日の3日前までに予約決済を完了します。当日は、指定された受取先に行き、予約決済完了メールを提示し購入品を受け取る、という流れです。

販売弁当は、音威子府村「かに飯そば弁当（1,200円）」（製造：ビレッジショップこしん）、幌延町「秘境牛ハンバーグ弁当（800円予定）」（製造：レストランポロ（ほろのベトナカイ観光牧場内））を予定（各、数量限定）。今回のために、地元事業者に協力いただき、地域産品を用いたオリジナル弁当を作りました。



〔音威子府村販売弁当イメージ（左）。かつての「鉄道の要衝地」らしく、旧・天北線、旧・興浜北線で繋がっていた枝幸町（北見枝幸駅）の名物も取り入れた、今回のために作ったご当地弁当。掛け紙は、住民有志グループでデザインし、懐かしい駅弁風とした。幌延町販売弁当イメージ（右）。幌延町内の「秘境駅」にちなみ、「秘境牛ハンバーグ」がメインのお弁当。トナカイ観光牧場内の「レストランポロ」が手がけた。〕

今回の企画は、北海道鉄道活性化協議会「鉄道利用促進に向けた地域との連携事業」の一環として連携した取り組みを行います。宗谷本線での定期列車の観光利活用のきっかけづくりはもとより、北海道内でのモデルケースとなるべく実証モニターを行う予定です。

実行委員会では「宗谷本線を出張や観光等で利用される際、この販売モニターの仕組みを活かして、沿線地域の味覚を気軽に味わっていただくことにより、鉄道に乗る中での“ちょっとした楽しみ、非日常”を提供できれば。コロナ禍で厳しい地域のお店を応援する意味でも、ぜひモニター参加してもらいたい」として

◆専用ウェブサイト <https://soyalineshop.stores.jp> ◆

（サイト運営委託先：合同会社 memo' tock）

【お問い合わせ先】

宗谷本線マイレール意識向上事業実行委員会

（音威子府村・中川町・幌延町）

〔事務局〕音威子府村役場総務課地域振興室（横山）

電話：01656-5-3311 メール：otoineppu.tiikishinkou@gmail.com